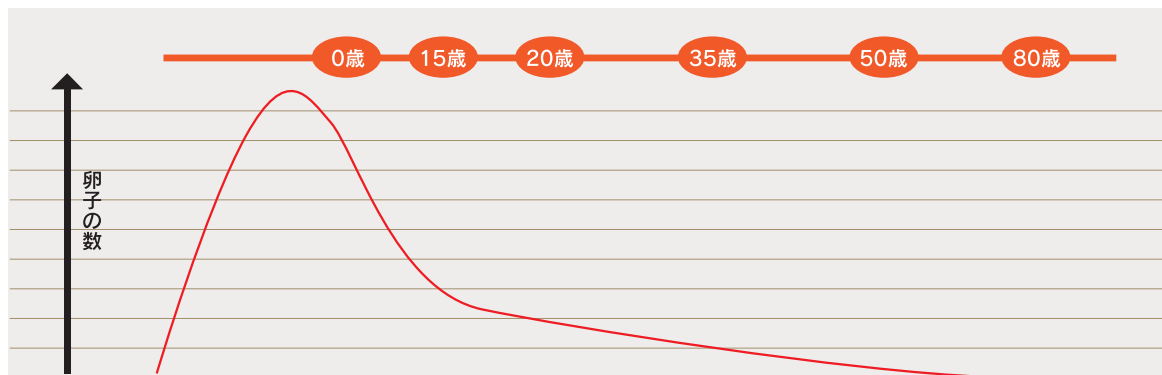


知っていますか？

妊娠・出産にまつわる正しい知識

卵子は限られている！

毎日卵子の元が数十個成長し始めますが、排卵されるのは、その中でたくましく立派に育った1個だけです。残りの平均300個の卵子は自然消滅していると言われています。



700万個

胎児のとき700万個あった卵子の元は、生まれるときには数百万個に減ります。

40万個

思春期になると、脳から刺激を受けて、卵巣内で成熟した卵子が排卵されるようになります。卵子の元は40万個に減っています。

5万個

20歳後半から妊娠力はゆっくり低下し始め、40歳を過ぎると卵子の元の数も残り少なくなり、選ばれる卵子が無いことも多くなります。

5,000個

平均して50歳頃には閉経を迎えます。個人差もありますが、妊娠のラストチャンスは閉経の10年前と言われています。

卵子が老化する!?

卵子は年齢とともに老化していきます。20代の健康な卵子は正円形をしています。30代半ばを過ぎると形が崩れ、卵子を守る顆粒膜細胞という細胞が少ない卵子が増えてきます。老化した卵子は、受精だけでなく、子宮内膜への着床もしにくくなります。

[参考情報]

子どもを生み、育てる人のために
**妊娠・出産・子育てを
考えよう**

知っていますか？
妊娠・出産にまつわる正しい知識

●
本音で話してみよう
私たちのコレカラ

●
私たちにおまかせください
妊娠・出産・子育て♪
切れ目ない支援は、私たち助産師・看護師におまかせ！